



RITSUMEIKAN
UNIVERSITY

立命館大学大学院 入学試験要項

2023

Ritsumeikan University Graduate School Application Guidelines

(2023年4月入学 / April 2023 Enrollment)

薬学研究科

Graduate School of Pharmacy

薬科学専攻 博士課程前期課程

- ・一般入学試験
- ・学内進学入学試験

薬科学専攻 博士課程後期課程

- ・一般入学試験
- ・学内進学入学試験

薬学専攻 博士課程（4年制）

- ・一般入学試験
- ・社会人入学試験
- ・学内進学入学試験

新型コロナウイルス感染症の影響により入学試験要項の記載内容に変更が生じた場合は、随時「立命館大学大学院入試情報サイト」(<http://www.ritsumei.ac.jp/gr/>) でお知らせしますのであわせてご確認ください。

注 大学院入試情報サイトに掲載している「入学試験要項（研究科共通）」もあわせて確認してください。

- ・TOEIC® は Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。
- ・TOEIC® L&R テストの [L&R] は、Listening & Reading の短縮形です。

立命館大学

目 次

〈薬科学専攻 博士課程前期課程〉	
人材育成目的、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー	1
I. 入学試験方式・募集人数・日程等	3
1. 入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料について	
II. 出願資格・要件	4
III. 出願前の事前相談について	5
IV. 出願書類	6
V. 選考方法・受験票について	8
1. 選考方法について	
2. 受験票について	
〈薬科学専攻 博士課程後期課程〉	
人材育成目的、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー	11
I. 入学試験方式・募集人数・日程等	12
1. 入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料について	
II. 出願資格・要件	13
III. 出願前の事前相談について	13
IV. 出願書類	14
V. 選考方法・受験票について	16
1. 選考方法について	
2. 受験票について	
〈薬学専攻 博士課程（4年制）〉	
人材育成目的、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー	17
I. 入学試験方式・募集人数・日程等	18
1. 入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料について	
II. 出願資格・要件	19
III. 出願前の事前相談について	20
IV. 出願書類	21
V. 選考方法・受験票について	23
1. 選考方法について	
2. 受験票について	
〈共通事項〉	
I. 出願前の個別審査について（該当者のみ）	25
II. 出願書類の提出について	27
III. 合格発表について	28
出願書類様式	
	29

*以下の事項は「入学試験要項（研究科共通）」で確認してください。

- ・出願手順について
- ・出願上の注意事項
- ・大学院入学資格について
- ・入学試験受験にあたって
- ・入学手続について
- ・学費およびその他納付金について
- ・奨学金・研究助成制度について
- ・過年度入学試験問題について
- ・受験生の個人情報の取り扱いについて

薬科学専攻 博士課程前期課程

人材育成目的

薬科学の専門知識および研究力を備え、研究機関、教育機関、産業界、衛生行政等に貢献できる人材を育成することを目的とする。

ディプロマ・ポリシー

薬科学専攻博士課程前期課程においては、下記の教育目標を置き、本研究科が定めた修了要件、すなわち標準修業年限以上在学し、所定科目 30 単位以上の修得と本研究科が定める学位（修士）論文評価基準にもとづく修士論文審査の合格に達することにより教育目標が達成されたこととみなし、これをもって修士（薬科学）の学位を授与することとする。

（教育目標）

- ①薬学および生命科学領域の知識を基礎として、医薬品等の創製を中心とした薬科学の専門知識を有する。
- ②高い倫理観を持って医薬品等の研究開発や教育研究、衛生行政に貢献できるような、問題発見・解決能力、論理的思考能力を有する。
- ③論理的な学術論文の作成やプレゼンテーションができる。
- ④国際社会で活躍するために、薬科学分野の専門知識を用いた英語での基本的なコミュニケーションができる。

カリキュラム・ポリシー

医薬品創製のプロセスは、創薬標的となる機能性分子としてのタンパク質や疾患遺伝子に由来する核酸など生体高分子の研究に始まり、薬の候補となる化合物の探索や有機合成、また細胞や動物を用いた薬物動態や安全性評価の研究など幅広い研究領域からなるため、必要とされる専門知識も多岐にわたる。そのため、上記プロセスを大きく 5 つの分野、「薬品分子創製化学」、「生体分子解析学」、「薬物動態解析学」、「生体機能薬学」、「薬物作用解析学」に分類し、専門分野に応じた基盤的な知識および先端的な研究技術が取得できる教育体制とした。

薬品分子創製化学分野は有機化学、生薬学、天然物化学を、生体分子解析学分野は物理化学、分析化学、衛生化学を、薬物動態解析学分野は薬剤学、製剤学、安全性評価学を、生体機能薬学分野は生化学、衛生化学を、薬物作用解析学分野は薬理学、有効性評価学を、それぞれ基盤としたテーマを主要な研究対象とする。

本研究科薬科学専攻博士課程前期課程の学生は、入学時にいずれかの研究分野を選択のうえ、主担当教員による「特別実験」の他、必要に応じて関連分野の複数の教員による助言を受けながら、5 つの研究分野を中心に履修・研究を進め、必要な専門知識を習得することとする。

上記の教育目標ごとに、その達成に資する教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）を以下のとおり置く。

- ・教育目標①「薬学および生命科学領域の知識を基礎として、医薬品等の創製を中心とした薬科学の専門知識を有する。」を達成する。

医薬品創製のプロセスは、創薬標的となる機能性分子としてのタンパク質や疾患遺伝子に由来する核酸など生体高分子の研究に始まり、薬の候補となる化合物の探索や有機合成、また細胞や動物を用いた薬物動態や安全性評価の研究など幅広い研究領域からなるため、必要とされる専門知識も多岐にわたる。それら医薬品創製の基盤となる専門知識として、専門科目（コア）（「薬品分子創製化学特論」、「生体分子解析学特論」、「薬物動態解析学特論」、「生体機能薬学特論」、「薬物作用解析学特論」など）を配置する。医薬品の製剤化、安全性評価や医薬品創製に関わる臨床分野の専門知識として、専門科目（選択）（「創剤学特論」、「医療情報分析学特論」、「医薬品安全評価学特論」、「臨床治療学特論」、「生活習慣病特論」など）を配置する。5 研究分野では、各分野に応じた高い専門知識を修得するための履修を促すが、学問の過度の専門化に陥ることなく幅広い視野から研究を推進できるように、分野横断型の知識の修得も可能にする。講義科目の評価は授業への貢献度等に基づく平常点評価とレポート等により行う。

- ・教育目標②「高い倫理観を持って医薬品等の研究開発や教育研究、衛生行政に貢献できるような、問題発見・解決能力、論理的思考能力を有する。」を達成する。

医療の担い手となる人材は、他にもまして高い倫理観が求められる。企業活動における倫理や法規制、知的財産戦略の専門知識として、「研究開発・知的財産特論」を配置する。また、国内の衛生行政の仕組み、公衆衛生や食品衛生に関わる法規制、開発途上国の保健状況についての専門知識として、「公衆衛生・国際保健特論」を配置する。講義科目の評価は授業への貢献度等に基づく平常点評価とレポート等により行う。

- ・教育目標③「論理的な学術論文の作成やプレゼンテーションができる。」を達成する。
- ・教育目標④「国際社会で活躍するために、薬科学分野の専門知識を用いた英語での基本的なコミュニケーションができる。」を達成する。

「演習」では、学術情報の収集やプレゼンテーションなどアクティブラーニング型の教育を実施し、研究開発に必要な問題発見・解決能力、論理的思考能力、論理的な文章作成能力やプレゼンテーション力を育てる。評価は、授業への貢献度やレポート、プレゼンテーションなどにより行う（平常点評価）。

「特別実験」では、自らの研究課題についての専門知識を深め、研究開発に必要な高度な実験技術や高い倫理観を修得できる指導を行う。専攻全体や分野毎の報告会を設け、主担当教員の他に、必要に応じて関連分野の教員による助言が受けられる指導体制とする。評価は、授業への貢献度やレポート、プレゼンテーションなどにより行う（平常点評価）。実践的応用として、国内外での学会やシンポジウムにて口頭発表やポスター発表を行うことを奨励する。

加えて、英語でのコミュニケーションやプレゼンテーションなどアクティブラーニング型の教育を行う科目（「専門英語」、「技術者実践英語」）を配置する。「専門英語」では、科学論文の構成や特徴、プレゼンテーションに用いられる表現やスキルを講義形式で学び、演習形式で実践を通じたスキルの習得と向上を行う。「技術者実践英語」では、海外での研究やインターンシップを想定し、グループワークを通じてプレゼンテーションと英語コミュニケーションについて学ぶ。また研究留学の準備に必要なカバーレターやレジュメを準備するためのライティングスキルを身につける。英語系講義科目の評価は、授業への貢献度やレポート、プレゼンテーションにより行う（平常点評価）。

入学受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

本専攻の人材育成目的と教育目標に共感し、本専攻で学ぼうとする強い意志を持った学生を求める。このため、入学時点において以下の学力、関心等を有することを求める。

- ①自然科学および関連領域における基礎的な知識を有し、科学的な思考力を持つ者。
- ②課題探究心、社会性およびコミュニケーション能力を有する者。
- ③医薬品創製および関連分野において基礎研究、臨床開発および衛生行政に携わり、国際的に活躍することを強く志望する者。

I. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学試験方式・募集人数

専攻	研究分野	入学試験方式	募集人数
薬科学	薬品分子創製化学分野 生体分子解析学分野 薬物動態解析学分野	一 般 一般入学試験	5名
	生体機能薬学分野 薬物作用解析学分野	学 内 学内進学入学試験	15名

・出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
7月	2022年5月26日(木) ～2022年6月9日(木)	2022年 7月2日(土)	2022年 7月10日(日)	2022年 7月21日(木)	学 内
9月	2022年7月14日(木) ～2022年7月28日(木)	2022年 9月7日(水)	2022年 9月10日(土)	2022年 9月29日(木)	一 般
2月	2023年1月6日(金) ～2023年1月19日(木)	2023年 2月8日(水)	2023年 2月11日(土)	2023年 2月22日(水)	一 般

- ・「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願期間初日の10:00(日本時間)から可能です。
- ・災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は「Ritsu-Mate」ならびに「研究科ウェブサイト」で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。

3. 入学検定料について

35,000円

- ・出願期間内に納入してください。
- ・納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipayもしくは海外送金を利用してください。詳細は『「入学試験要項(研究科共通)」1. 出願手順について(3)入学検定料について』を参照してください。

Ⅱ. 出願資格・要件

※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の 2023 年 3 月 31 日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。

一 一般

つぎの(1)～(11)のいずれかおよび(12)に該当する者

- (1) 大学*を卒業した者または本研究科入学までに卒業する見込みの者
*学校教育法第 83 条の大学（わが国の大学における学部の正規の課程）
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (4) 外国の大学その他の外国の学校（* 1）において、修業年限が 3 年（医学を履修する博士課程、歯学を履修する博士課程、薬学を履修する博士課程または獣医学を履修する博士課程への入学については、5 年）以上である課程を修了すること（* 2）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者（平成 28 年文部科学省令第 19 号）
- (5) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修することにより当該国の学校教育における 16 年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (6) わが国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (7) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (8) 旧制大学等を修了した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 1 号～第 4 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 1 号）
- (9) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 5 号～第 9 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 2 号）
- (10) 教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校もしくは幼稚園の教諭もしくは養護教諭の専修免許状または一種免許状を有する者もしくは本研究科入学までに取得する見込みの者で 22 歳以上の者もしくは本研究科入学までに 22 歳に達する者、その他教育職員免許状を有する文部科学大臣の指定した者（本研究科入学までに指定の要件を満たす見込みの者を含む）（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 10 号～第 12 号）
- (11) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳以上の者または本研究科入学までに 22 歳に達する者（* 3）
- (12) TOEIC® L&R テストのスコアを出願期間内に提出できる者。スコアの有効期限等については、「Ⅳ. 出願書類 (7)」で確認すること。

- * 1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限り、ます。
- * 2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号（* 1）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。
- * 3 (11)により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、25 ページを参照のうえ所定の期日までに必要な手続きをとってください。

※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、上記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（25 ページを参照）に薬学部事務室に照会してください。

※最終学歴が中国の 3 年制の大学（専科）の者など、最終学歴が中国の大学であり『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項 (2) 証明書類の提出について【中国の大学にかかわる証明書】』の基準を満たしていない者は、事前の個別審査が必要です。個別審査については、25 ページを参照してください。

※大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

学 内

本学各学部 4 回生以上の在籍者で次の(1)~(4)のすべての要件に該当する者

- (1) 薬学部創薬科学科に在籍している 4 回生については、3 回生終了時までの累積 GPA が、上位 80%以内の者（上位 80%に該当する成績基準は manaba+R 等にて通知します）。薬学部以外の学部 に在籍している 4 回生については、3 回生終了時までの累積 GPA が 3.00 以上の者。
※ 5 回生以上の学生については、出願する年度の前年度末までの成績を用いる。
- (2) 本学各学部を 2022 年 9 月または 2023 年 3 月に卒業見込みである者。
- (3) 本研究科博士課程前期課程を専願する者（合格した場合は入学を確約できる者）。
- (4) TOEIC® L&R テストのスコアを出願期間内に提出できる者。スコアの有効期限等については、「IV. 出願書類 (7)」で確認すること。

Ⅲ. 出願前の事前相談について

出願希望者は出願期間開始日以前に、指導を希望する教員に申し出て、研究内容等について事前に相談してください。事前相談後、教員の署名と捺印がされた「研究計画書」【様式 PHA 1】を受け取ってください。

※研究分野は指導を希望する教員の所属する分野となります。

〈指導を希望する教員への連絡方法〉

研究者データベース等でメールアドレスを公開している教員に対しては、直接メールにて申し出てください。

■研究者学術情報データベース > <https://research-db.ritsumei.ac.jp/rithp/TOP>

連絡先公開のない教員と連絡をとりたい場合は、指導を希望する教員を明確にしたうえで、薬学部事務室までメールを送付してください。

■薬学部事務室 連絡先 > gsph@st.ritsumei.ac.jp

IV. 出願書類

1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。

本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。

出願書類の提出方法については、27 ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、○または△の書類について、各書類の説明を確認してください。

	書類名	入学試験方式	
		一 般	学 内
(1)	入学試験志願票	○	○
(2)	外国籍志願者情報	△	△
(3)	卒業（見込）証明書	○*	—
(4)	成績証明書	○*	—
(5)	研究計画書	○	○
(6)	受験科目届出書	○	—
(7)	TOEIC® L&R テストの成績通知書	○	○
(8)	日本語能力を証明する書類	△	—

○：必須、△：該当者・希望者のみ、—：不要

※出願時において、本大学の学部にて正規生として在籍する者は提出不要

(1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷したもの

(2) 外国籍志願者情報【様式 GS 1】

日本国籍を有しない者のみ

(3) 卒業（見込）証明書

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

【中国の大学を卒業または卒業見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学は含まない】

卒業（見込）証明書に代えて、以下①、②の両方を印刷して提出してください。

〈卒業した者〉

① 「教育部学历证书电子注册备案表」

② 「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」

〈卒業見込みの者〉

① 「教育部学籍在线验证报告」

② 「Online Verification Report of Student Record」

(4) 成績証明書（原本）

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの

- (5) 研究計画書【様式 PHA 1】
指導を希望する教員の署名と捺印がなされたもの
- (6) 受験科目届出書【様式 PHA 2】
- ・希望する研究分野から 1 科目、他研究科分野から 1 科目選択すること。
 - ・出願後の変更は一切認めません。
- (7) TOEIC® L&R テストの成績通知書（コピー可）
- ・TOEIC® L&R IP テストおよび TOEIC® L&R IP テスト（オンライン）は、立命館大学において団体受験として実施されたもののみ可とする。
 - ・成績通知書の有効期限は、出願期間開始日から起算し、過去 2 年以内に受験したものとする。
- (8) 日本語能力を証明する書類
つぎのいずれかの書類を提出してください。
※日本の大学を卒業した者または本学研究科入学までに卒業見込みの者は、日本語能力を証明する書類は不要です。
- ①・日本語能力試験（N1）の「合否結果通知書」または「認定結果及び成績に関する証明書」
 - ・日本留学試験（日本語）の「成績確認書」または「成績通知書」など、受験番号が確認できるもののいずれか（コピー可）
 - ②上記書類を提出できない場合は「日本語能力確認書」【様式 GS 3】（指導を希望する教員の所見・署名および捺印がなされたもの）

2. 注意事項

- (1) 「出願書類」および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項 (1)氏名の記入方法』を参照してください。
- (2) 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

V. 選考方法・受験票について

1. 選考方法について

一 一般

(1) 選考方法・試験科目

書類選考、筆記試験および面接試験結果を総合評価し合格者を決定します。

①書類選考

②筆記試験 (300点)

〈専門科目 (200点)〉

希望する研究分野より1科目、他研究科分野から1科目を選択

受験科目は事前届出制です。出願後の変更は一切認めません。

【専門科目の出題範囲】

研究分野	科目	出題範囲
薬品分子創製 化学分野	有機化学	有機化合物の命名・構造と性質 (立体化学、分光法を含む)・合成・反応：アルカン、シクロアルカン、ハロアルカン、アルコール、エーテル、アルケン、アルキン、ベンゼンとその誘導体 (置換基の反応性を含む)、非局在 π 電子系化合物、アルデヒド、ケトン、エノール、エノラート、カルボン酸とその誘導体、アミンとその誘導体、複素環化合物
	生薬学・ 天然物化学	代表的な生薬の基原・特色・薬効、一次代謝産物、二次代謝産物、天然物の抽出、脂肪酸生合成、糖質、芳香族化合物、テルペノイド、ステロイド、サポニン、アルカロイド、抗生物質、医薬品以外への天然物の利用
生体分子解析学 分野	物理化学	気体の法則、気体分子運動論、熱力学基礎 (第1法則、第2法則、第3法則)、熱力学応用 (自由エネルギー、相律、溶液、化学平衡)、反応速度論、分子間力、量子化学基礎、分光学基礎 (スペクトルの基礎、分子の回転、振動、電子遷移)
	分析化学	酸塩基平衡、酸化還元平衡、錯生成平衡、沈殿平衡、分配平衡、電磁波分析法、分離分析法 (クロマトグラフィー含む)、電気泳動法、質量分析法、試料前処理、分析バリデーション、日本薬局方
薬物動態解析学 分野	製剤学・ 物理製剤学	溶液と溶解、界面活性剤、分散系製剤、薬物の安定性、固形製剤、半固形製剤、液状製剤、無菌製剤、吸入剤、ドラッグデリバリーシステム
	薬物動態学・ 生物製剤学	生体膜透過機構、薬物の吸収、薬物の分布、薬物の代謝、薬物の排泄、薬物速度論、治療薬物モニタリング、薬物相互作用、薬物の臓器移行性と薬効
生体機能薬学 分野	衛生薬学	疫学、保健統計、公衆衛生の諸問題、感染症とその予防、学校保健、母子保健、労働衛生、生体と栄養、生活習慣病とその予防、保健機能食品、食中毒、食品衛生と法規制、異物代謝と代謝活性化、地球環境と生態系、水環境、大気環境、室内環境、廃棄物処理、環境保全と法規制
	生化学	アミノ酸、タンパク質、糖質、脂質、糖質代謝 (解糖系、クエン酸回路、酸化的リン酸化など)、窒素化合物代謝 (アミノ酸代謝、ヌクレオチド代謝など)、ビタミンと補酵素、酵素反応、生体膜の機能、代謝制御、電子伝達、光合成
	分子・細胞 生物学	DNAとRNAの構造と機能、ゲノムと遺伝子、転写、翻訳、遺伝子発現と制御、DNA複製・変異・修復、組換え、転移、ゲノム情報、分子生物学的手法、生体膜、タンパク質輸送、小胞輸送、分泌、エンドサイトーシス、シグナル伝達、細胞骨格、細胞周期、幹細胞、神経細胞、がん、増殖と分化、細胞間接着、神経伝達、食作用、細胞内小器官
	微生物学	細菌・真菌・ウイルスの分類と構造、病原因子、生体防御、感染免疫、感染症の発症・予防・治療
薬物作用解析学 分野	人体の 構造と機能	人体を構成する組織、皮膚・筋・骨系、神経系、内分泌系、心臓・血管系、血液・リンパ系、呼吸器系、消化器系、泌尿・生殖器系
	薬理学	薬物と薬物受容体、薬物相互作用、細胞内情報伝達、薬物動態、免疫、炎症、アレルギー、神経系に作用する薬、循環器系に作用する薬物、呼吸系に作用する薬物、消化器系に作用する薬物、泌尿器系・生殖系に作用する薬物、代謝系に作用する薬物

〈外国語（英語）（100点）〉

TOEIC® L&R テストのスコアを100点満点の成績に換算し、外国語（英語）の得点として筆記試験の成績に加えます。

③面接試験

(2) 試験時間割

「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

(3) 試験会場

立命館大学びわこ・くさつキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

学 内

(1) 選考方法

書類選考および面接試験結果を総合評価し合格者を決定します。

(2) 試験時間割

「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

(3) 試験会場

立命館大学びわこ・くさつキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

2. 受験票について

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（『入学試験要項（研究科共通）』4. 入学試験受験にあたって(2)受験票について』参照）。

薬科学専攻 博士課程後期課程

人材育成目的

高度な薬科学の専門知識および優れた研究力を備え、研究機関、教育機関、産業界、衛生行政等に貢献できる人材を育成することを目的とする。

ディプロマ・ポリシー

薬科学専攻博士課程後期課程においては、所定の単位の修得および博士論文の審査に合格したことで、以下の①～④の教育目標を達成したと認められた者に、博士（薬科学）の学位を授与する。

〈教育目標〉

- ①薬学および生命科学領域の知識を基礎として、医薬品等の創製を中心とした薬科学の高度な専門知識を有する。
- ②高い倫理観を持って医薬品等の研究開発を推進し、衛生行政にも貢献できるような、高度な問題発見・解決能力、論理的思考能力を有する。
- ③日本語および外国語による高度な論理的文章力、プレゼンテーション能力を有する。
- ④国際社会で活躍するために、薬科学分野の専門知識を用いた英語でのコミュニケーションができる。

カリキュラム・ポリシー

教育目標を踏まえ、次のような教育課程の編成・実施方針をカリキュラム・ポリシーとする。科目区分として「研究科目」と「講義科目」を設定し、これらを体系的に学修することによって、教育目標が達成される。

「研究科目」は、指導教員の指導の下に、研究計画の立案から成果発表までの一連の研究活動に必要な力を養成するために配置された科目であり、特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵからなる。特別研究Ⅰ～Ⅵでは、薬科学の高度な専門知識と研究に必要な高い倫理観、高度な問題発見・解決能力、論理的思考能力、日本語や外国語での情報発言能力、コミュニケーション能力を養成する。

特別研究Ⅰ～Ⅵは研究室単位で実施し、学術情報の収集やプレゼンテーションなどアクティブラーニング型の教育を行う。国際会議での研究発表を推奨し、英語によるコミュニケーションを実践的に学ばせる。また、日頃の研究活動を通じて、研究における公正性や倫理観についても教育するとともに、学術論文の作成に必要な力を育成する。

「講義科目」の英語研究発表演習は、英語による高度な論理的文章力やプレゼンテーション能力を養成するために配置された科目である。科学論文の構成や特徴、プレゼンテーションに用いられる表現やスキルを教育し、演習形式により実践的に学ばせる。

アドミッション・ポリシー

本専攻の人材育成目的と教育目標に共感し、本専攻で学ぼうとする強い意志を持った学生を求める。このため、入学時点において以下の学力、関心等を有することを求める。

- ①自然科学および関連領域における高度な知識を有し、科学的な思考力を持つ者。
- ②社会性とコミュニケーション能力を備え、高い課題探究心を有する者。
- ③医薬品創製および関連分野において研究者として、国際的に活躍することを強く志望する者。

I. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学試験方式・募集人数

専攻	入学試験方式	募集人数
薬科学	一 般 一般入学試験	若干名
	学 内 学内進学入学試験	若干名

・ 出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
7月	2022年5月26日(木) ～2022年6月9日(木)	2022年 7月2日(土)	2022年 7月10日(日)	2022年 7月21日(木)	学 内
9月	2022年7月14日(木) ～2022年7月28日(木)	2022年 9月7日(水)	2022年 9月10日(土)	2022年 9月29日(木)	一 般 学 内
2月	2023年1月6日(金) ～2023年1月19日(木)	2023年 2月8日(水)	2023年 2月11日(土)	2023年 2月22日(水)	一 般 学 内

・ 「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願期間初日の10:00(日本時間)から可能です。

・ 災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は「Ritsu-Mate」ならびに「研究科ウェブサイト」で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。

3. 入学検定料について

入学検定料	入学試験方式
35,000円	一 般
不要	学 内

・ 出願期間内に納入してください。

・ 納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipayもしくは海外送金を利用してください。詳細は『「入学試験要項(研究科共通)」1. 出願手順について(3)入学検定料について』を参照してください。

・ 本学大学院の博士課程前期課程、修士課程または専門職学位課程を2022年9月修了(見込みを含む)または2023年3月修了見込みの者が引き続いて博士課程後期課程に進学するために出願する場合は、入学検定料の納入は不要です。

Ⅱ. 出願資格・要件

※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の2023年3月31日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。

一 般

つぎの(1)～(7)のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位もしくは専門職学位を有する者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (4) わが国において、文部科学大臣が外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本学大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者（平成元年文部省告示第118号）（*）
- (7) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳以上の者または本研究科入学までに24歳に達する者（*）

* (6)または(7)により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、25ページを参照のうえ所定の期日までに必要な手続きをとってください。

※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、上記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（25ページを参照）に薬学部事務室に照会してください。

※外国籍の者の場合、大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

学 内

つぎの(1)(2)の全てに該当する者

- (1) 本学大学院修士課程または博士課程前期課程を2022年9月もしくは2023年3月に修了見込みの者
- (2) 本研究科博士課程後期課程を専願する者（合格した場合は、入学を確約できる者）

Ⅲ. 出願前の事前相談について

出願希望者は出願期間開始日以前に、指導を希望する教員に申し出て、研究内容等について事前に相談してください。その際、「研究計画書」（書式自由）を提出してください。事前相談後、教員の署名と捺印がされた「研究計画書」を受けとってください。

〈指導を希望する教員への連絡方法〉

研究者データベース等でメールアドレスを公開している教員に対しては、直接メールにて申し出てください。

■研究者学術情報データベース > <https://research-db.ritsumei.ac.jp/rithp/TOP>

連絡先公開のない教員と連絡をとりたい場合は、指導を希望する教員を明確にしたうえで、薬学部事務室までメールを送付してください。

■薬学部事務室 連絡先 > gsph@st.ritsumei.ac.jp

IV. 出願書類

1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。

本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。

出願書類の提出方法については、27 ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、○または△の書類について、各書類の説明を確認してください。

	書類名	入学試験方式	
		一 般	学 内
(1)	入学試験志願票	○	○
(2)	外国籍志願者情報	△	△
(3)	修了（見込）証明書	○*	—
(4)	成績証明書	○*	—
(5)	研究計画書	○	○
(6)	履歴書	○	—

○：必須、△：該当者・希望者のみ、—：不要

※出願時において、本大学の大学院に正規生として在籍する者は提出不要

(1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷したもの

(2) 外国籍志願者情報【様式 GS 1】

日本国籍を有しない者のみ

(3) 修了（見込）証明書

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

※外国の大学院を修了した者については、学位の取得が確認できること

【中国の大学院を修了または修了見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学院は含まない】

修了（見込）証明書に加えて、以下①、②の両方を印刷して提出してください。

〈修了した者〉

①「教育部学历证书电子注册备案表」

②「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」

〈修了見込みの者〉

①「教育部学籍在线验证报告」

②「Online Verification Report of Student Record」

(4) 成績証明書（原本）

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの

(5) 研究計画書（書式自由・A4用紙1枚程度 ※パソコン等で作成してください）

書類には必ず①氏名、②入学後の研究テーマ、③出願する入学試験方式名を記載してください。

指導を希望する教員の署名と捺印を受けたもののみ受け付けます。

(6) 履歴書（市販用紙）

2. 注意事項

- (1) 「出願書類」および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項（1）氏名の記入方法』を参照してください。
- (2) 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

V. 選考方法・受験票について

1. 選考方法について

一 般

(1) 選考方法・試験科目

書類選考、筆記試験および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

試験科目	試験時間	備考
筆記試験	外国語 (英語)	60分
	小論文	60分
面接試験 (※ 2)	20分	

※ 1 冊子体の外国語辞書の持ち込みを認めます。

持込可能辞書：英和辞書（複数の持込可）。ただし、専門用語辞書・辞書機能付き電子機器の持ち込みは認めません。

※ 2 面接試験では今までの研究テーマ・内容と今後の研究計画に関してプレゼンテーション用のソフトを用いて10分程度の発表を行っていただきます。試験当日に発表用の電子ファイルをノートパソコンとともに持参してください。

(2) 試験時間割

「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

(3) 試験会場

立命館大学びわこ・くさつキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

学 内

(1) 選考方法

書類選考および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

試験科目	試験時間
面接試験 (※)	20分

※面接試験では今までの研究テーマ・内容と今後の研究計画に関してプレゼンテーション用のソフトを用いて10分程度の発表を行っていただきます。試験当日に発表用の電子ファイルをノートパソコンとともに持参してください。

(2) 試験時間割

「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

(3) 試験会場

立命館大学びわこ・くさつキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

2. 受験票について

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（『入学試験要項（研究科共通）』4. 入学試験受験にあたって (2)受験票について』参照）。

薬学専攻 博士課程（4年制）

人材育成目的

薬学の専門的知識と研究力を備え、使命感、倫理観を有する高度な薬剤師、医療人、研究者として、地域や社会に貢献できる有為な人材を養成することを目的とする。

ディプロマ・ポリシー

薬学専攻博士課程では、以下の①～③の教育目標を踏まえ、博士（薬学）の学位を授与する。

- ①薬剤師としての高度な専門的な知識や技能を通じて医療の進歩、発展に貢献できる。
- ②薬剤師・薬学研究者として基礎研究と臨床研究との橋渡しを通じて医療の進歩、発展に貢献できる。
- ③薬学研究者として薬学領域、生命科学領域の学術の進歩、発展に貢献できる。

本研究科の修了要件は、4年間（標準修了年限）以上在籍するとともに、30単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、博士論文を提出し、その審査および最終試験に合格しなければならない。

カリキュラム・ポリシー

- ①専門科目は、医療薬学分野および病態生理解析分野の選択履修とし、専門領域に留まらず、基礎薬学から臨床薬学に至る幅広い領域の知識取得が可能となるようにする。
- ②4年間の特別研究において、主指導教員と副指導教員による指導体制をとり、領域を超えた視点から多角的な研究推進をサポートできる体制を組む。
- ③高度薬剤師養成に向けて、大学医学部等と連携して、現地の医師、薬剤師の指導のもとに、がん化学療法、感染症治療、病院感染対策、妊婦・授乳婦に対する薬物療法の領域を中心に学べる高度薬剤師養成演習を設置する。
- ④学部を通じて培った情報発信能力、コミュニケーション能力をさらに涵養し、実践的に活用できるような演習の機会を多く設置する。内外での学術発表を奨励し、支援するシステムを構築する。

アドミッション・ポリシー

医療人としての高い倫理観と問題解決に対する意欲を持ち、高度な専門知識、先端的な研究を通して高度医療や医薬品開発の場での貢献、活躍を目指す意欲ある者を求める。

I. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学試験方式・募集人数

専攻	入学試験方式	募集人数
薬学	一 般 一般入学試験	若干名
	社 会 人 社会人入学試験	若干名
	学 内 学内進学入学試験	若干名

・ 出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
7月	2022年5月26日(木) ～2022年6月9日(木)	2022年 7月2日(土)	2022年 7月10日(日)	2022年 7月21日(木)	学 内
9月	2022年7月14日(木) ～2022年7月28日(木)	2022年 9月7日(水)	2022年 9月10日(土)	2022年 9月29日(木)	一 般 社 会 人 学 内
2月	2023年1月6日(金) ～2023年1月19日(木)	2023年 2月8日(水)	2023年 2月11日(土)	2023年 2月22日(水)	

- ・ 「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願期間初日の10:00(日本時間)から可能です。
- ・ 災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は「Ritsu-Mate」ならびに「研究科ウェブサイト」で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。

3. 入学検定料について

35,000円

- ・ 出願期間内に納入してください。
- ・ 納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipay もしくは海外送金を利用してください。詳細は『「入学試験要項(研究科共通)」1. 出願手順について(3)入学検定料について』を参照してください。

Ⅱ. 出願資格・要件

※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の2023年3月31日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。

※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、下記に該当するかどうか少しでも疑問や不明点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（25ページを参照）に薬学部事務室に照会してください。

一 般

〈出願資格・要件〉の(1)～(9)のいずれかに該当する者

社会人

企業・官公庁・団体等に勤務し、その身分を有したままで勤務先の所属長から入学の承諾を受け、かつ、〈出願資格・要件〉の(1)・(2)・(4)または(10)～(12)のいずれかに該当するもの

〈出願資格・要件〉

- (1) 大学*（6年制学士課程）を卒業した者または本研究科入学までに卒業する見込みの者
*学校教育法第83条の大学（わが国の大学における学部の正規の課程）
- (2) 薬学系大学院において修士の学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における18年の課程（最終の課程は薬学、医学、歯学または獣医学）を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (4) 外国の大学その他の外国の学校（*1）において、修業年限が5年以上である課程を修了すること（*2）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者（平成28年文部科学省令第19号）
- (5) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修することにより当該国の学校教育における18年の課程（最終の課程は薬学、医学、歯学または獣医学）を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (6) わが国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における18年の課程〔最終の課程は薬学、医学、歯学または獣医学〕を修了したとされるものに限る）を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (7) 修士の学位もしくは専門職学位を有する者で、本学大学院において、薬学部薬学科6年制の学士の学位もしくは薬学系大学院の修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者（*3）
- (8) 大学を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本学大学院において、薬学部薬学科6年制の学士の学位もしくは薬学系大学院の修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者（*3）
- (9) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳以上の者または本研究科入学までに24歳に達する者（*3）
- (10) 旧4年制薬学部、または薬学部薬科学系学科など（4年制学士課程）を卒業し、病院、薬局、大学、研究所等において2年以上実務に従事した者で、本学大学院において、薬学部薬学科6年制の学士の学位または薬学系大学院の修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者（*3）
- (11) 薬学系以外の大学院において修士の学位を授与された者で、本学大学院において、薬学部薬学科6年制の学士の学位または薬学系大学院の修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者（*3）
- (12) 外国において、学校教育における18年の課程を修了した者で、本学大学院において、薬学部薬学科6年制の学士の学位または薬学系大学院の修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者（*3）

*1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限り、

*2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号（*1）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。

*3 (7)～(12)により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、25ページを参照のうえ所定の期日までに必要な手続きをとってください。

学 内

つぎの(1)～(2)の全てに該当するもの

- (1) 本学薬学部薬学科（6年制学士課程）を2023年3月に卒業見込みの者
- (2) 本研究科博士課程を専願する者（合格した場合は、入学を確約できる者）

Ⅲ. 出願前の事前相談について

出願希望者は出願期間開始日以前に、指導を希望する教員に申し出て、研究内容等について事前に相談してください。その際、「研究計画書」（書式自由）を提出してください。事前相談後、教員の署名と捺印がされた「研究計画書」を受けとってください。

〈指導を希望する教員への連絡方法〉

研究者データベース等でメールアドレスを公開している教員に対しては、直接メールにて申し出てください。

■研究者学術情報データベース > <https://research-db.ritsumei.ac.jp/rithp/TOP>

連絡先公開のない教員と連絡をとりたい場合は、指導を希望する教員を明確にしたうえで、薬学部事務室までメールを送付してください。

■薬学部事務室 連絡先 > gsph@st.ritsumei.ac.jp

IV. 出願書類

1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。

本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。

出願書類の提出方法については、27 ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、○または△の書類について、各書類の説明を確認してください。

	書類名	入学試験方式		
		一 般	社 会 人	学 内
(1)	入学試験志願票	○	○	○
(2)	外国籍志願者情報	△	△	△
(3)	卒業（見込）証明書	○*	○*	—
(4)	成績証明書	○*	○*	—
(5)	研究計画書	○	○	○
(6)	承諾書	—	○	—
(7)	履歴書	○	○	—
(8)	業績報告書	—	○	—
(9)	推薦書【任意】	—	△	—

○：必須、△：該当者・希望者のみ、—：不要

※出願時において、本大学の学部にて正規生として在籍する者は提出不要

(1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷したもの

(2) 外国籍志願者情報【様式 GS 1】

日本国籍を有しない者のみ

(3) 卒業（見込）証明書

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

【中国の大学を卒業または卒業見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学は含まない】

卒業（見込）証明書に代えて、以下①、②の両方を印刷して提出してください。

〈卒業した者〉

① 「教育部学历证书电子注册备案表」

② 「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」

〈卒業見込みの者〉

① 「教育部学籍在线验证报告」

② 「Online Verification Report of Student Record」

(4) 成績証明書（原本）

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの

(5) 研究計画書（書式自由・A4用紙1枚程度 ※パソコン等で作成してください）

書類には必ず①氏名、②入学後の研究テーマ、③出願する入学試験方式名、④入学を志望する専攻と学問領域（医療薬学分野／病態生理解析分野）名を記載してください。研究計画書は指導を希望する教員の署名と捺印を受けたもののみ受け付けます。

- (6) 承諾書【様式 PHA 3】
- (7) 履歴書（市販用紙）
- (8) 業績報告書（用紙および書式自由）
在職中に本人が行った業務内容の概要と、研究論文・技術報告・特許・実用新案等、本人の業績をリスト化し、必要に応じて、その別刷（コピー可）を添付してください。
- (9) 推薦書（任意）【様式 PH 4】

2. 注意事項

- (1) 「出願書類」および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項（1）氏名の記入方法』を参照してください。
- (2) 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

V. 選考方法・受験票について

1. 選考方法について

一般 社会人

(1) 選考方法・試験科目

書類選考、筆記試験および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

試験科目	試験時間	備考	
筆記試験	外国語 (英語)	60分	辞書持込可 (※1)
	小論文	60分	
面接試験 (※2)	20分		

※1 冊子体の外国語辞書の持ち込みを認めます。

持込可能辞書：英和辞書（複数の持込可）。ただし、専門用語辞書・辞書機能付き電子機器の持ち込みは認めません。

※2 面接試験では今までの研究テーマ・内容と今後の研究計画に関してプレゼンテーション用のソフトを用いて10分程度の発表を行っていただきます。試験当日に発表用の電子ファイルをノートパソコンとともに持参してください。

(2) 試験時間割

「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

(3) 試験会場

立命館大学びわこ・くさつキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

学 内

(1) 選考方法

書類選考および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

試験科目	試験時間
面接試験 (※)	20分

※面接試験では今までの研究テーマ・内容と今後の研究計画に関してプレゼンテーション用のソフトを用いて10分程度の発表を行っていただきます。試験当日に発表用の電子ファイルをノートパソコンとともに持参してください。

(2) 試験時間割

「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

(3) 試験会場

立命館大学びわこ・くさつキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

2. 受験票について

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（『入学試験要項（研究科共通）』4. 入学試験受験にあたって (2) 受験票について』参照）。

共通事項

I. 出願前の個別審査について（該当者のみ）

本学大学院では、大学院教育の活性化等を図る観点から、社会人等であって大学院で学修を行う意欲と能力を有する個人について、大学院教育を受ける機会を提供するため、**学歴に関する出願資格を有しない者を対象**に出願前の個別の入学資格審査を行います。本学大学院の行う個別審査によって、博士課程前期課程においては大学を卒業した者、博士課程後期課程においては修士の学位または専門職学位を有する者、4年制博士課程においては大学（6年制学士課程）を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者には、大学院入学試験への出願が認められます。

個別審査により出願資格を得ることが認められている入学試験方式において個別審査を希望する者は所定の期日までに必要な手続きをとってください。

なお、出願資格の有無について少しでも不明な点がある場合は必ず審査申出期限前に薬学部事務室に照会してください。

※個別審査はあくまで入学資格の有無にかかわる審査であり、入学者選抜とは別個のものでありますので、この審査に合格した後にさらに入学試験を受ける必要があります。

1. 手続手順

Step1：審査申出期限までに個別審査を希望する旨を薬学部事務室に申し出る。

※申請にあたりあらかじめ入学後に指導を希望する教員に申し出て、研究内容等について事前相談を行ってください。



Step2：指定された審査書類提出期限までに薬学部事務室に必要な書類を提出する。



Step3：審査結果の通知を受け取り、合格であれば、入学試験要項に基づき出願をする。

2. 審査方法

書類審査（必要に応じて面接を行う場合があります）

3. 審査内容

つぎのような個々人の学修歴や実績の情報などに基づいて、博士課程前期課程においては大学を卒業した者、博士課程後期課程においては修士の学位または専門職学位を有する者、4年制博士課程においては大学（6年制学士課程）を卒業した者と同等以上の学力があると認められるか審査を行います。

- ・専修学校、各種学校等の課程の修了等の学修歴等
- ・社会における実務経験や取得した資格等
- ・大学の正規学生、科目等履修生として修得した一定の単位
- ・その他、旧制諸学校で修了した課程の内容

4. 審査申出期限・審査書類提出期限

〈審査申出期限〉

いずれの入学試験方式においても、出願受付開始の3週間前までに、薬学部事務室まで個別に問い合わせてください。

〈審査書類提出期限〉

別途指示します。

5. 提出書類

一旦受理した書類は、理由の如何にかかわらず返却しません。

〈薬科学専攻 博士課程前期課程〉

提出書類	備考
①入学資格事前審査申請書（様式 PHA 5） ②研究計画書（様式 PHA 1） ③履歴書（書式自由） ④業績報告書（書式自由） ⑤学歴や在学中の成績を証明する書類の原本（大学および大学院における卒業証明書、在籍証明書や成績証明書等）	・本人の希望により、その他証明書、論文、作品、資料などを添付することを認めます。 ・申請にあたりあらかじめ入学後に指導を希望する教員に相談してください。

〈薬科学専攻 博士課程後期課程〉

提出書類	備考
①入学資格事前審査申請書（様式 PHA 5） ②研究計画書、志望理由書（書式自由） ③履歴書（書式自由） ④業績報告書（様式自由） ⑤修士論文に相当する研究実績（様式自由） ⑥学歴や在学中の成績を証明する書類の原本（大学および大学院における卒業／修了証明書、在籍証明書や成績証明書等） ⑦その他、個別に提出を指示する書類	・申請にあたりあらかじめ入学後に指導を希望する教員に相談してください。

〈薬学専攻 博士課程〉

提出書類	備考
①入学資格事前審査申請書（様式 PHA 5） ②研究計画書（書式自由） ③履歴書（書式自由） ④業績報告書（書式自由） ⑤学歴や在学中の成績を証明する書類の原本（大学および大学院における卒業証明書、在籍証明書や成績証明書等）	・申請にあたりあらかじめ入学後に指導を希望する教員に相談してください。

6. 提出先・問い合わせ先

立命館大学 薬学部事務室 大学院入試係

〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1

TEL : 077-561-2563 E-mail : gsph@st.ritsumei.ac.jp

7. 審査費用

無料

8. 審査結果の通知方法

入学試験の出願期間最終日の1週間前までに郵送またはメールで通知します。

9. 審査結果の有効範囲・期限

研究科ごとに、同一の入学時期の入学試験に限り有効です。

Ⅱ. 出願書類の提出について

1. 出願書類の提出について

出願期間内に入学検定料を納入のうえ、所定の出願書類を提出してください。提出は、郵送または薬学部事務室への持参に限ります。

郵送の場合は出願期間最終日の消印有効、持参する場合は出願期間最終日当日 17:00 必着です。

出願書類の到着状況は、自身が利用したサービスの追跡サイト等で確認してください。提出された書類に不備がある場合は連絡します。

〈日本国内から出願する場合〉

- ①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②「Ritsu-Mate」から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。
- ③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

〈日本国外から出願する場合〉

- ①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

〈薬学部事務室へ持参する場合〉

- ①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②「Ritsu-Mate」から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。
- ③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで、窓口受付時間に提出してください。

2. 出願書類提出先

郵送受付：立命館大学 薬学部事務室 大学院入試係
〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1

窓口受付：上記事務室（びわこ・くさつキャンパス サイエンスコア 1 階）
月……………12:30～17:00
火～金…10:00～11:30、12:30～17:00
※祝日・一斉休業期間を除く

Ⅲ. 合格発表について

合否結果および入学手続書類は、入学試験志願票に記載されている住所宛に合格発表日当日に発送します。

また、合否結果は合格発表日の10:00に「Ritsu-Mate」ならびに「大学院入試情報サイト」で発表しますが、これは受験生の便宜を考慮したものであり、正式な合否の発表は郵便でお送りする合否結果通知です。合否は必ず合否結果通知で確認してください。

出願書類提出後、書類送付先を変更する場合は、氏名、受験番号および変更後の新住所等を薬学部事務室へ連絡してください。

入学手続については、『「入学試験要項（研究科共通）」5. 入学手続について』を参照してください。

「立命館大学大学院 入試情報サイト」URL

http://www.ritsumei.ac.jp/gr/announce_procedures/announce.html/

※合否結果に関するお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。

〈在留資格「留学」の取得について〉

- ・在留資格を新規に取得する者、および入学までに在留カードの在留期限が切れる者は、入学までに在留資格の新規取得または在留期間更新の手続きが必要です。なお、在留資格の新規取得が必要な者が2月実施入学試験で合格した場合、入学までに在留資格取得が間に合わない可能性があります。
- ・出願時に在留カードを有していても、退学や卒業などの事由で在留カードが無効となる場合があります。その場合はご自身で在留資格を更新するか、修学可能な別の在留資格に変更するか、新規に取得する必要があります。

出願書類の様式一覧

		様式	ページ
GS	1	外国籍志願者情報	31
	3	日本語能力確認書	33
PHA	1	研究計画書（博士課程前期課程入学試験用）	35
	2	受験科目届出書（博士課程前期課程入学試験用）	37
	3	承諾書（博士課程社会人入学試験用）	39
	4	推薦書【任意】（博士課程社会人入学試験用）	41
	5	立命館大学大学院 薬学研究科 入学資格事前審査申請書	43



外国籍志願者情報 / Application Sheet For Non-Japanese Applicants

該当する項目のみ記入・添付してください。

※日本国籍を有しない者のみ提出してください。多重国籍で日本国籍を有する者は提出不要です。

Complete only the sections that apply to you.

*Only required from applicants who do not have Japanese nationality. This form is not required if you have multiple citizenships that include Japanese nationality.

I. 在留資格について / Status of residence

以下のうち該当するものを選択☑・記入してください。 / Complete only the sections that apply to you.

A 現在(出願時点)在留カードまたは特別永住者証明書を有しておらず、入学時に在留資格「留学」を取得する予定である。

Currently (at the time of application) I do not have a Japanese Residence Card or Special Permanent Resident Certificate, and I plan to obtain a "Student" status of residence at the time of admission.

B 現在(出願時点)、在留資格「留学」の在留カードを有している。 / Currently (at the time of application) I have a "Student" status of Japanese Residence Card. 現在通っている学校の卒業(または退学)日を記入し、以下貼付欄に在留カードのコピーを貼付してください。

Please write the scheduled date of graduation (or leaving) from the current educational institution and attach a copy of your residence card in the attachment area.

現在通っている学校の卒業(または退学)予定日 Scheduled date of graduation (or leaving) from the current educational institution. ※If you have already graduated (or left), enter the date of graduation (leaving).	(MM/DD/YYYY)
--	--------------

C 現在(出願時点)、在留資格「留学」以外の在留カードを有している。

Currently (at the time of application) I have a Japanese Residence Card other than the "Student" status.

以下のうち該当するものを選択し、以下貼付欄に在留カードのコピーを貼付してください。

Select the following applicable items and please attach a copy of your residence card in the attachment area.

- 入学までに在留資格「留学」へ変更する予定である。 / I plan to change my status of residence to "Student" by the date of enrollment.
- 在留資格「留学」へ変更する予定はない。 / I do not plan to change my status of residence to "Student".

D 現在(出願時点)、特別永住者証明書を有している。 / Currently (at the time of application) I have a Special Permanent Resident Certificate.

<在留カードのコピー(表裏両面)貼付欄 / Attachment area of a Japanese Residence Card (Both sides)>

※B、Cに該当する者のみ / Only those who fall under B and C.

<p>表面 / Front of card</p>	<p>裏面 / Back of card</p>
---------------------------	--------------------------

II. パスポートのコピーの提出 / A photocopy of applicant's passport information page

※出願時に有効期限内のパスポートを取得している者のみ(特別永住者は提出不要)

* Only those who have a valid passport at the time of application (except for special permanent residents)

パスポートの氏名・生年月日が記載されたページをA4サイズの用紙にコピーし、本様式とあわせて提出してください。

Make a photocopy of your passport information page showing your name and date of birth on an A4-size paper and submit it together with this form.



III. その他 / Others

該当する項目のみ回答してください。 / Complete only the sections that apply to you.

1. 職歴 / Work experience

勤務先(所在地) Name of employer (Address)	勤務内容 Job description	勤務期間 Period of employment
		(MM/DD/YYYY)
		(MM/DD/YYYY)
		(MM/DD/YYYY)

2. 兵役 / Military service

開始 / from	(MM/YYYY)	終了 / End	(MM/YYYY)
-----------	-----------	----------	-----------

以上のとおり、相違ありません。 / I certify that the above statements are true and correct to the best of my knowledge.

日付 / Date: (MM/DD/YYYY)

署名 / Signature: _____

日本語能力確認書

志望者氏名：

住 所：

入学後指導を希望する教員に下記項目の記入を依頼してください。

確認方法：

所 見：

教員の署名：

印

日付：

研究計画書

* 本学記入欄

* 受験番号	ふりがな 氏 名	
大学に在学している者は卒業論文の題目を、大学院に在学している者は現在の研究テーマを記載		
大学院入学後の研究計画（以下の欄に記載してください）		
「別紙参照」として、wordで作成したものの添付可		
希望する研究分野		
大学院入学後、指導を希望する 教員の署名・捺印		印

受験科目届出書

* 本学記入欄

* 受験番号	ふりがな 氏 名	
--------	-------------	--

- ・ 希望する研究分野から1科目、他研究科分野から1科目を選択してください。各科目の出題範囲については、入学試験要項を確認してください。
- ・ 出願後の変更は一切認めません。

研究分野	科目	受験科目に○を記入
薬品分子創製化学分野	有機化学	
	生薬学・天然物化学	
生体分子解析学分野	物理化学	
	分析化学	
薬物動態解析学分野	製剤学・物理薬剤学	
	薬物動態学・生物薬剤学	
生体機能薬学分野	衛生薬学	
	生化学	
	分子・細胞生物学	
	微生物学	
薬物作用解析学分野	人体の構造と機能	
	薬理学	

博士課程 社会人入学試験用

* 本学記入欄

年 月 日

* 受験番号

承 諾 書

立命館大学長殿

(勤務先所在地)

(勤務先および職名)

(所属長氏名)

職印

下記の者が、貴大学院 薬学研究科 薬学専攻 博士課程 社会人入学試験を受験することを許可します。なお、同人が貴大学院に入学した際には、在職したまま在学することを承諾します。

記

(ふりがな)
氏 名 :

生年月日 : 年 月 日 生

注1) 所属長とは、その就学について応諾できる方です。

注2) 受験番号欄は記入しないでください。

2023. 4

推 薦 書 【任意】

* 本学記入欄

* 受験番号	薬学研究科 薬学専攻 博士課程			ふりがな 氏名	
勤 務 先 名					
出 身 校	学士	大学	学部 学科	修士	大学院 研究科 専 攻
出身校の卒業論文 (研究)、または 修士論文の題目					
推 薦 者	所属機関名・職位				
	志願者との関係			氏名	印
推 薦 内 容					

※パソコン等での作成可、貼付可とします。

入学試験事前審査用

立命館大学大学院 薬学研究科 入学資格事前審査申請書

立命館大学大学院 薬学研究科長 殿

貴学大学院薬学研究科の入学資格の事前の個別審査について、必要書類を添えて申請いたします。

申請日	年	月	日	申請者 <small>ふりがな</small> 氏名 (印)	
生年月日	年	月	日生	才	現在の職業・身分： 学生 ・ 勤労者 ・ 無職 (いずれかに○)
志望専攻・課程・入試 方式 (該当するものに○)	薬科学専攻 博士課程 【前期課程 ・ 後期課程】 (いずれかに○)				
	薬学専攻 博士課程 【一般入試 ・ 社会人入試】 (いずれかに○)				
受験予定日： _____ 年 _____ 月 _____ 日					
現住所	〒 _____ Tel () _____				
帰省先住所	〒 _____ Tel () _____				
判定結果の連絡先： 現住所 ・ 帰省先住所 (いずれかに○)					

2023. 4

